

# Train Man is TAKAYUKI YAMADA



## Hermes is MIKI NAKATANI



美女とヲタクの純情初恋物語

# 電車男

A True Love Story

山田孝之 中谷美紀

国仲涼子 瑛太 佐々木蔵之介 木村多江 岡田義徳 / 西田尚美 大杉漣

原作@ 電車男 中野独人著 脚本@金子ありさ 音楽@服部隆之 監督@村上正典

主題歌@ORANGE RANGE (Sony Music Records / 8Records)



おまいら本当にありがとうございます

監修@藤谷能成 原一由 斎藤真理 安永義郎 撮影@大庭一也 雨川南 小岩井宏悦 企画@川村元気 キャス@山内重弘 仁平知世 植田秀樹 楠澤香名 廉 アシスタント@前田久保 トモ子@井上武石宏登 梶原ひろみ@佐々木宣明 林原ひろ子@津留啓祐  
脚本@花間正光 木暮実田中清志 朝日事務所 野野原ひづる 香川信吾 勝利助 藤崎功助 佐藤義博 森田秀明 森田上秀晃 森田尚見 明夫 マツコ・エビシ レコードジャパン  
原作@中野独人著@新潮社刊 脚本@金子ありさ 音楽@服部隆之 監督@村上正典

本作は、電車男製作委員会、東宝映画、フジテレビジョン、SOP、博報堂、ワーナー・バーヴィー、東急東宝

収録たんてしょ? よくがんばった? それはエルメスだ

© 2005 電劇「電車男」製作委員会

[www.nifty.com/denshaotoko](http://www.nifty.com/denshaotoko)

© 2005 電劇「電車男」製作委員会



# 『電車男』、超特急で映画化！

キタ-----(^▽^)-----!!!



インターネットから生まれた奇跡の「純情初恋物語」が早くも映画化される。女性に全く縁のなかったヲタク青年が掲示板サイトの住人達の熱い励ましを受け、憧れの美女との距離を少しづつ縮めていく——この実在の物語は、多くの人々の感動を誘い、“21世紀最強のラブストーリー”と絶賛された。

昨年10月にそのサイトでの実際のやりとりをまとめた書籍が新潮社から発売されるやいなや大ヒットを記録、様々なメディアでその奇跡の恋が取り上げられ、爆発的な話題に。今年に入ってからは異例の5誌(ヤングサンデー、Judy、ヤングチャンピオン、チャンピオンレッド、デザート)で同時漫画化され、3月に上演された朗読劇は満員御礼となつた。そして、この6月、ブームの頂点を迎える形でついに『電車男』が映画化される。

主演の電車男を演じるのは若手実力派No.1の山田孝之。本作が初の映画主演となる彼の“ヲタクぶり”は見もので、そのヲタクがみるみる変貌していく姿を見事に演じ切っている。電車男の憧れの美女・エルメスにはサイトの中でも似ている芸能人として話題になっていた中谷美紀。彼女自らが女神のような存在感で演じる。

また、実際のサイトでは数多くの顔の見えないネットユーザー達が電車男への応援メッセージを寄せてきていた。映画では彼氏にふられた看護師(国仲涼子)や引きこ

もりの青年(瑛太)、仕事に追われるサラリーマン(佐々木蔵之介)や、倦怠期の専業主婦(木村多江)、そしてヲタクな3人組(岡田義徳・三宅弘城・坂本真)といったサイトの住人達の姿を描き、様々なアドバイスを通じて電車男との友情を深めていく設定だ。

そして、彼らの励ましで勇気を得た電車男が、不器用ながらもエルメスに一歩一歩近づいていくストーリーを『恋ノチカラ』『白い巨塔』『東京湾景』『ラストクリスマス』など数々の話題のドラマを手掛けた監督・村上正典がボップに、かつ感動的に描き出していく。

さらに、主題歌は今や人気実力ともにNo.1のORANGE RANGE。大ヒット純愛映画『いま、会いにゆきます』の主題歌『花』に続き、本作でも映画に共鳴したメンバーの書き下ろしで、映画の世界観と融合したハートフルなバラードを誕生させている。それはまさに電車男に捧げる応援メッセージソングとも言うべき名曲だ。

初恋の甘く切ない胸の苦しみを22歳で初めて体験する電車男。それが遅いという人もいるかもしれない。しかし彼が体験する純な気持ちとは誰もが一度は抱くものであり、共感できるものだ。そんな想いを電車男とともに各駅停車で体感してほしい。映画『電車男』は恋する全ての人に“人を好きになる純粋な想い”と“その想いを伝える勇気”を贈ります。



2005年／カラー／日本映画／ドルビーデジタル／ヴィスタサイズ／東宝配給

その 恋は きっと 誰もが 応援 したく なる (^\_^)

6月4日(土)ロードショー！

六本木ヒルズ・けやき坂コンプレックス3F  
VIRGIN TOHO CINEMAS 六本木ヒルズ  
☎ 03(5775)6090

